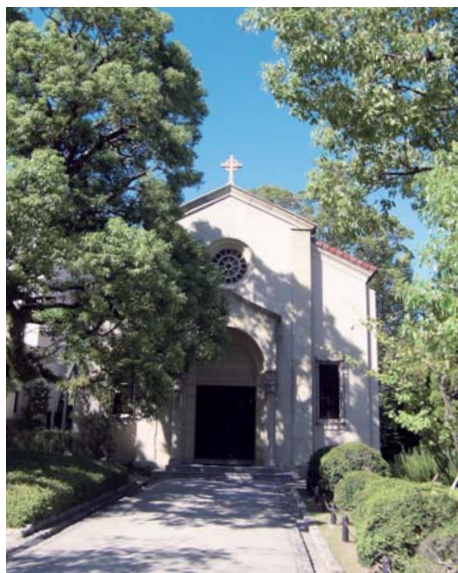


チャペル週報

互いに親切にし、憐れみの心で接し、神がキリストによってあなたがたを赦してくださったように、赦し合いなさい。

(エフェソの信徒への手紙4:32)



2010.11.5~11.12 No.21
関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

11月5日(金)	院 大 西 和 明 (吉岡記念館事務室課長) 神 家 山 華 子 (M1) 文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事) 経 Music Chapel Timothy Dale Boyle (宣教師) 人 孫 良 (人間福祉学部准教授) 教 田 淵 結 (宗教主事) 理 「ウイーン少年合唱団とクリスマスキャロル」松 木 真 一 (宗教主事)
11月8日(月)	神 永 口 裕 子 (神4) 経 音楽チャペル ハンドベルクワイア 人 駒 木 亮 (奄美大島・名瀬教会牧師) 短大 聖書物語「悪魔のこころみ」
11月9日(火)	神 音楽チャペル ゴスペルクワイア Power Of Voice 文 アンドレアス・ルスターホルツ (宗教主事) 社 秋の音楽チャペル② ハンドベルクワイア 法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師) 商 音楽チャペル バロックアンサンブル 国 宮 田 由紀夫 (国際学部教授) 教 澄 田 新 (高中部長) 総 関西学院聖歌隊
11月10日(水)	神 松 山 健 作 (M2) 社 「日本・トルコ学生交流プログラム」参加学生による報告 法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師) 経 人間を考える④ 藤 井 英 次 (経済学部教授) 商 音楽チャペル ハンドベルクワイア 人 秋の音楽チャペル バロックアンサンブル 教 田 淵 結 (宗教主事) 理 「友」岡 田 孝 (理工学部教授) 総 村 瀬 義 史 (宗教主事)
11月11日(木)	神 音楽チャペル トーンチャイム隊 文 永 田 雄次郎 (文学部教授) 社 共に生きる② 長 松 奈美江 (社会学部助教) 法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師) 国 平 林 孝 裕 (宗教主事) 総 尾 藤 隆 (総合政策学部教授) 短大 橋 本 かおり (日本キリスト教団夙川東教会牧師)
11月12日(金)	院 後 藤 慧 (神学部院生) 神 張 仁 恵 (M2) 文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事) 経 Music Chapel Timothy Dale Boyle (宣教師) 人 広 瀬 康 夫 (吉岡記念館職員) 教 森 知 子 (短期大学専任講師) 理 「真理」松 木 真 一 (宗教主事)

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於：ランバス記念礼拝堂(上ケ原)

11月5日(金) 総合政策学部のために

村 瀬 義 史

11月12日(金) 人間福祉学部のために

藤 井 美 和

合同ゼミ

大 濱 し の ぶ

秋のキャンパスは、大学祭をはじめ、様々な行事が目白押しです。私のゼミ（民事訴訟法）は、毎年、他大学との合同ゼミに参加しています。今年は、10月15・16日にG号館で開催、11大学12ゼミ230名が参加し、最新の判例についてゼミ対抗方式で討論し、関学会館で懇談会も行いました。美しいキャンパス・最新設備のG号館・豪華なレセプションホールに、他大学の学生はうっとりしてくれました。

合同ゼミの開催に際しては、柳屋孝安法学部長・藤田忠弘法学部事務長はじめ法学部の皆様、宇野聡教授（司法研究科）、またG号館管理事務室・関学会館その他多くの皆様に格別の御高配を賜りました。恐縮ですが、この場をお借りし、心より御礼申し上げます。

この合同ゼミは学生主体ですので、運営は私のゼミ生が行いました。本学全体からみればささやかな行事ですが、民事訴訟法の合同ゼミとしては日本でも有数の規模となります。その分、運営等に難しい面もありましたが、ゼミ生達は一生懸命務めていました。そんな様子を見て、他大学の先生が「Mastery for serviceの精神ですね」とおっしゃり、私も、ゼミ生達の中にこのスクール・モットーがしっかりと根付いていることを実感し、感動しました。

さて、この話には、ほろ苦い「続き」があります。合同ゼミの翌週、来年度のゼミ募集の説明会がありましたが、私のゼミに集まった学生はごく僅か、すっかり気落ちしました。誠に小さな悩みながら、私にはそれなりに深刻で、いろいろ反省した後、聖書を手に入れました。「空の鳥をよく見なさい。種も蒔かず、刈り入れもせず、倉に納めもしない。だが、あなたがたの天の父は鳥を養ってくださる」。「今日は生えていて、明日は畑に投げ込まれる野の草でさえ、神はこのように装ってくださる」。「だから、明日のことまでも思い悩むな」（マタイによる福音6章26節以下）。

大袈裟なようで、この有名な聖書の言葉に慰めを得たことを書いて、小稿を結ぶつもりでいたところ、先日の説明会に立ち会ったゼミ生から、こんなメールが来ました。「二年生については、僕と〇〇と〇〇が可能な限りで声をかけてみました。次回の説明会はまだ少し期待できそうです」。これを読んで、学生達の温かさ、そして神様の御恵みを感じ、また1日頑張ろうと元氣も湧いてきました。神様は、私の勝手な解釈を御笑いになっているかもしれませんが。

（法学部教授）

● 2010年度大学主催秋季人権問題講演会

総合テーマ：Culture of Human Rights－人権文化を育む

1.日 時：11月11日(木)11:10～12:40

場 所：西宮上ヶ原キャンパスG号館301号教室

講 師：生田武志氏(野宿者ネットワーク代表)

題 目：「貧困を考えよう・こどもと野宿者の視点から」

2.日 時：11月11日(木)15:10～16:40

場 所：神戸三田キャンパス II号館201号教室

講 師：生田武志氏(野宿者ネットワーク代表)

題 目：「貧困を考えよう・こどもと野宿者の視点から」

手話通訳、パソコンテイク、ビデオ撮影を予定

●第185回ランパス演奏会のご案内

リコーダー・アンサンブル「レアル」コンサート

と き：11月11日(木)17:30開演

ところ：ランパス記念礼拝堂(上ヶ原)

主 催：関西学院宗教センター <入場無料>

「レアル」は本学応援団総部吹奏楽部の卒業生が中心となって1997年に結成されたアンサンブルです。リコーダーだけでなくヴァイオリン、チェンバロ、オカリナ、パンフルートなど多彩な編成で様々な時代、ジャンルの音楽に取り組んでいます。

● 2010年度人権教育研究室研究部会 第2回公開研究会

「貧困の連鎖を断つために－人権教育を通じて何ができるのか?－」

と き：11月15日(月)15:10～18:20

ところ：西宮上ヶ原キャンパス 図書館ホール

主 催：関西学院大学人権教育研究室

基調報告：「子どもの貧困と学校の役割～反貧困学習を通して」肥下彰男(西成高等学校教諭)

トークセッション：肥下彰男(西成高校教諭)、土田朋水(ビッグイシュー)、

川村暁雄(人間福祉学部)

コーディネーター：阿部 潔(社会学部)

●ランパスチャペルアワー

学部の枠を超えて集まった学生主体のチャペルがランパスチャペルアワーです。秋学期の予定は以下のとおりです。

11月30日(火)

いずれもランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)にて10:35～11:05

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローチタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週金曜日にチャペルアワーを開催しています。

(18:00～18:20 1405教室)

11月5、12、19、26日

●関西学院会館の日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日に教職員と学生有志による礼拝が行われます。一部英語を用いる形式です。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

11月14日(日)10:00～11:00

11月28日(日)10:00～11:00

関西学院会館ベーツチャペル